

金沢美術工芸大学

2023 年度入学者選抜に関する説明動画公開について

令和 4 年 7 月 8 日

本学では、2023 年度入学者選抜に関する説明動画を「金沢美術工芸大学 YouTube チャンネル」に公開しました。内容盛り沢山ですので、受験を検討している皆さんはぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/user/KanazawaBidai/featured>

各専攻の動画概要は以下のとおりです。



< 美術科 日本画専攻 >

- ・写生研修旅行の様子
- ・入試内容の説明（今年度から試験内容が変更となります）
- ・写生の意味
- ・モチーフとの向き合い方

< 美術科 油画専攻 >

- ・専攻紹介（カリキュラム内容）
- ・入試内容の説明
- ・令和 4 年度一般選抜 試験問題、入試合格作品に関する解説、講評

< 美術科 彫刻専攻 >

- ・専攻紹介（カリキュラム内容）
- ・入試内容の説明
- ・令和 4 年度一般選抜 試験問題、入試合格作品に関する解説、講評

< 美術科 芸術学専攻 >

- ・専攻紹介（カリキュラム内容）
- ・入試内容の説明（今年度から試験内容が変更となります）
- ・参考例題、回答例の紹介
- ・提出物（ポートフォリオ）の説明

< デザイン科 ホリスティックデザイン専攻 >

- ・専攻紹介（カリキュラム内容）
- ・入試内容の説明
- ・参考例題、条件、注意事項の紹介
- ・受験環境、配付物の説明

< デザイン科 インダストリアルデザイン専攻 >

- ・専攻紹介（カリキュラム内容）
- ・入試内容の説明（今年度から試験内容が変更となります）
- ・令和4年度一般選抜 試験問題、入試合格作品の紹介（鉛筆デッサンのみ）
- ・参考例題、条件、配付物、注意事項の紹介

< 工芸科 >

- ・専攻紹介（カリキュラム内容）
- ・入試内容の説明（今年度から入学定員、試験内容等が変更となります）
- ・昼食時間についての変更のお知らせ
- ・過去の入試合格作品に関する解説、講評

※これ以降のページでは、デザイン科が動画内で紹介している参考例題のデータを添付しています。

※ 実際の試験問題ではありません。

金沢美術工芸大学

デザイン科 ホリスティックデザイン専攻

実技試験 デッサン（例題）

【問題】

与えられたモチーフ（ティッシュ箱）を、手で持ち上げたところを想像し、描写しなさい。

【条件】

- ・画用紙の縦横は自由とします。
- ・画用紙の裏面中央に作品の上方向を矢印（↑）で記入しなさい。
- ・与えられたA4用紙は下書きに使用しなさい。

【注意事項】

- ・使用できるものは、デッサン用具のみです。
（ただし、デッサンスケールやはかり棒、定規、フィキサチーフ、電動消しゴムの使用は認めません。）
- ・作業は自席に座って行いなさい。
- ・周囲の受験生に迷惑となる行為をしてはいけません。
- ・試験に関する質問は認めません。
- ・問題用紙、A4用紙は試験終了後、全て回収します。

例題中の【条件】や【注意事項】の内容は本試験時に変更になる可能性があります。

金沢美術工芸大学

デザイン科 ホリスティックデザイン専攻

実技試験 色彩構成（例題）

【問題】

想定したモチーフ「ガラスコップ」からイメージを広げ、「清涼感」を感じる画面を自由に構成しなさい。また、別紙にタイトルと100文字以内で制作意図を記入しなさい。

【条件】

- ・ボード全面に着色しなさい。
- ・ボードの縦横は自由とします。
- ・ボードの裏面中央に作品の上方向を矢印（↑）で記入しなさい。
- ・作品にタイトルをつけて、裏面の受験番号の下に記入しなさい。
- ・与えられたA4用紙は下書きに使用しなさい。

【注意事項】

- ・マスキングテープ、からすぐちの使用は認めません。
- ・色見本帳の使用は認めません。
- ・作業は自席に座って行いなさい。
- ・周囲の受験生に迷惑となる行為をしてはいけません。
- ・試験に関する質問は認めません。
- ・問題用紙、A4用紙は試験終了後、全て回収します。

例題中の【条件】や【注意事項】の内容は本試験時に変更になる可能性があります。

受験番号

--

【タイトル】

--

【制作意図】

(100字)

※ 実際の試験問題ではありません。

金沢美術工芸大学

デザイン科・ホリスティックデザイン専攻

実技試験 立体構成（例題）

【問題】

与えられた材料「ケント紙」と「アルミホイル」の特性を活かして「包み込む」、「人」をテーマに美しく立体構成しなさい。また、別紙にタイトルと制作意図を200文字以内で記入し、「人」の目線で作品をスケッチしなさい。

【条件】

- ・立体物の大きさは台紙の幅・奥行き範囲とし、高さ30cmを超えないこと。
- ・与えられたA4用紙は形の検討や考えをまとめる等に使用しなさい。

【注意事項】

- ・材料の切断は専用台紙の上で行いなさい。
- ・立体物は台座に接着し、しっかり固定しなさい。
- ・作業は自席に座って行いなさい。
- ・周囲の受験生に迷惑となる行為をしてはいけません。
- ・試験に関する質問は認めません。
- ・問題用紙、A4用紙、配布物は試験終了後、全て回収します。

例題中の【条件】や【注意事項】の内容は本試験時に変更になる可能性があります。

受験番号

【タイトル】

【制作意図】

【スケッチ】

金沢美術工芸大学 美術工芸学部
デザイン科 インダストリアル専攻
実技試験 色彩表現 問題用紙

受験番号

問題：

**紙テープを自由に使って、その特徴を生かして立体的に
色彩表現・構成しなさい。**

- 条件：
- 1、制作は縦横自由とする。
 - 2、ボードの裏面中央に作品の上方向を矢印（↑）で記載すること。
 - 3、紙テープは自由に使って検討
 - 4、与えられた画材のみを使用し全てを彩色すること。
 - 5、塗り残し無し。白を塗るのは良い。

- 配布物：
- 1、KMK ケントボード 白 A3（3mm 厚）紙1枚
 - 2、問題用紙と草案用紙（A3 上質紙）2枚
 - 3、紙テープ1個

- 提出物：
- 1、A3 ケントボード
 - 2、問題用紙と草案用紙2枚

- 注意：
- 1、試験問題に関する質問は受け付けません。
 - 2、マスキングテープの使用は認めません。
 - 3、色見本帳の使用は認めません。
 - 4、紙テープは持ち帰ってください。

金沢美術工芸大学 美術工芸学部
デザイン科 インダストリアル専攻
実技試験 立体表現 問題用紙

受験番号	
------	--

問題：

与えられた造形検討用紙（A4）1枚を自由に変形し、紙素材の特徴を活かした造形を検討し、それを基に立体を制作しなさい。

- 条件：
- 1、造形検討用紙は切ったりちぎったりしないこと。
 - 2、立体は粘土板に載せた状態で提出すること。
 - 3、立体は粘土板（420mm×594mm）からはみ出さないこと。
 - 4、粘土は全て使う必要はありません。
 - 5、粘土板の上には作品以外の粘土はつけないこと。
 - 6、造形検討用紙のカタチの固定にセロテープを使用して下さい。

- 配布物：
- 1、粘土板（420mm×594mm）
 - 2、彫塑用粘土3kg
 - 3、雑巾
 - 4、へらセット
 - 5、霧吹き
 - 6、造形検討用紙A4（3枚）
 - 7、問題用紙と草案用紙A4（2枚）
 - 8、セロテープ×1（紙造形固定の為に使用）
- 、

- 提出物：
- 1、粘土板と、粘土板にはみ出さない様に置かれた作品。
 - 2、問題用紙と草案用紙

- 注意：
- 1、試験問題に関する質問は受け付けません。
 - 2、問題用紙、配布物は全て試験終了後に回収します。